

「あなたの子育て応援します！」

土浦市子育て世代包括支援センターができました

子育て世代の助けになりたい
妊娠、出産、育児。家族が増えることは、よるこびと期待でいっぱいな反面、あかちゃんのことだけでなく、自分のことや家族のことなど、いろいろな悩みも出てきます。「つわりでご飯が食べられない」、「体重が増えずにいる」、「あれくらい運動していいのかな?」といった妊娠中の悩みから、「離乳食が思うようにすすまない」、「オムツがなかなか外れない」など育児の不安まで、子どもの成長に応じて心配事はさまざまです。

そんな子育て世代の助けになりたい。市では安心して子育てのできる環境づくりの一環として、今年4月、子ども福祉課内に子育て世代包括支援センターを新たに開設しました。

子育て世代包括支援センターでは、保健師、助産師や子育て支援コンシェルジュなどの専門スタッフが、妊娠や出産、子育てなどに関するさまざまなお悩みのご相談に応じ、あなたの子育てを全力でサポートします。



子育て支援コンシェルジュ 吉田寛子
保健師 小澤麻里子
助産師 下堂蘭愛
子育て支援コンシェルジュ 澤邊喜代美

子育て世代包括支援センター

ワンストップで切れ目のない支援を
市では、これまでも安心して子育てのできる環境をめざし、さまざまな取り組みを行ってきました。しかし、働き方や家族のありかたの多様化により、子育て世代のニーズは年々さまざまに変化しています。子育て世代包括支援センターは、それらのニーズにワンストップで切れ目のない支援を行うための総合窓口として開設されました。

妊娠期からしっかりサポート
包括支援センターの開設にともない、妊娠届提出時に保健師など専門スタッフと妊婦さんとの面談を行うようになりました。

妊娠期からの継続的な子育て支援の第一歩として、妊婦さんと直接お話しすることで、妊婦さんの状況把握や、情報提供などを行います。

面談は、包括支援センターと保健センターで行っています。妊娠届を支所・出張所で提出した場合は、後日、電話でお話をお伺いします。

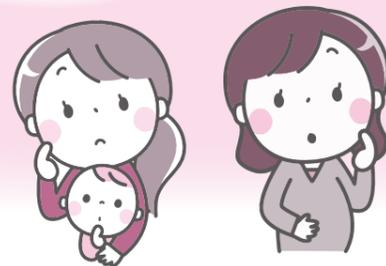
こどもの人見知りや激しくて…、そのうち落ち着くのかな

あかちゃんがおっぱいを飲んでくれませんか…

しつって何歳ぐらいからしたらいいの?

はじめての妊娠、自分の体のこと、あかちゃんのこと心配

引っ越してきたばかりなんですけど、どこに行けばママ友ができますか?



妊娠期 産前 出産 産後 育児期

子育て世代包括支援センター

- ・妊娠届の受け付け
- ・妊婦の把握
- ・保健指導
- ・支援プランの作成
- ・育児相談
- ・妊婦の状況確認 (電話連絡など)
- ・子育て支援サービスの情報提供

地域子育て支援センター(P4)
連携 家庭児童相談室 など

保健センター

- ・妊娠届の受け付け
- ・妊婦健診
- ・マタニティ教室
- ・マタニティ歯科健診
- ・乳幼児健診
- ・育児相談
- ・離乳食教室
- ・予防接種 など



結婚・出産・子育て 若い世代の希望の表現に合わせて

少子化対策室 室長 中川光美

少子化対策室では、若い世代が安心して結婚し、出産や子育てのできる環境の整備を行っています。

子育て世代包括支援センターの開設もその一環で、子育てに関する総合窓口として、幅広いニーズに対応していきたいと思っています。

出産や子育てに関するさまざまな悩みはもちろん、ちょっとした心配事など、なんでもお気軽にご相談ください。

子育てに関する 各種相談窓口

子育て全般に関すること

子育て世代 包括支援センター

土浦市大和町9-1
(本庁舎子ども福祉課内)
(☎826-1111 内線2280)



母子の健康などに関すること

土浦市保健センター (健康増進課)

土浦市下高津二丁目7-27
(☎826-3471)



家庭における子どもの養育相談など

家庭児童相談室

土浦市大和町9-1 (本庁舎子ども福祉課内)
(☎826-1111 内線2393)

土浦市の子育て支援事業

安心して子育てが始められるように

【妊娠がわかったら】

◇妊娠届出 健康増進課(☎7513)、子育て世代包括支援センター(☎内線2280)

◇医療福祉制度(マル福)「妊産婦」の申請 国保年金課(☎内線2316)

*マタニティ教室 健康増進課(☎内線7513)

妊娠中の過ごし方や産後の生活、赤ちゃんのお世話などが学べます。

【赤ちゃんが生まれたら】

◇出生届 市民課(☎内線2287)

◇児童手当 こども福祉課(☎内線2475)

◇出産育児一時金 国保年金課(☎内線2246) ※社会保険加入者は勤務先に連絡してください。

◇医療福祉制度(マル福)「小児」の申請 国保年金課(☎内線2316)

*赤ちゃんおめでとう訪問事業 健康増進課(☎内線7513)

民生委員・児童委員が訪問し、乳幼児健康診査などの情報を伝えます。

*乳幼児健診 健康増進課(☎内線7513)

保健センターで受ける集団健診や病院で受ける健診があります。

*育児相談 健康増進課(☎内線7513)

保健センターで「赤ちゃん身体計測」などを行っています。

*離乳食教室 健康増進課(☎内線7513)

月1回、離乳食に関する講話や相談を行っています。

*チャイルドシートの貸出事業 生活安全課(☎内線2298)

1歳未満の子どもの保護者など、または貸出日の翌月末までに出産予定の方で、市内に居住する方を対象に貸し出しを行っています。

子育て費用の応援制度

◇医療福祉制度(マル福) 国保年金課(☎内線2316)

健康保険証を使って病院などで治療を受けたり薬をもらうときに、その一部を助成します。「妊産婦」、「小児」、「母子家庭・父子家庭」、「重度心身障害者」が対象です。

◇心身障害者(児)福祉手当 障害福祉課(☎内線2339)

心身に障害のある在宅のお子さんで、障害基礎年金などを受給していない方に支給します。

◇特別児童扶養手当 障害福祉課(☎内線2339)

心身に障害のある20歳未満の児童を家庭で養育している方に支給します。※所得制限あり

◇児童扶養手当(母子・父子手当) こども福祉課(☎内線2304)

離婚などで、父子家庭や母子家庭になった父または母や、父母に代わって児童を養育している方に支給します。

※所得制限あり

◇児童手当 こども福祉課(☎内線2475)

中学校卒業まで(15歳の誕生日後の最初の3月31日まで)のお子さんを養育している方に支給します。※所得制限あり

◇遺児手当 こども福祉課(☎内線2304)

父母またはその一方が死亡したとき、義務教育修了前の児童を養育している方に毎年9月と3月に支給します。

◇私立幼稚園就園奨励費補助制度 教育総務課(☎内線5103)

市内に居住し、子ども・子育て支援制度に移行しない私立幼稚園の園児の保護者に、所得割課税額に応じて補助金を交付します。

◇私立幼稚園保護者助成金制度 教育総務課(☎内線5103)

市内に居住し、子ども・子育て支援制度の1号認定(教育標準時間認定)を受けた園児の保護者および新制度に移行しない私立幼稚園の園児の保護者に助成します。※所得制限あり

土浦市の子育てスポット

*地域子育て支援センター

未就学児や乳幼児との遊び方の指導や、親同士の仲間づくり、子育てについての悩み相談などを行っています。

・子育て支援センター「さくらんぼ」

田中三丁目4-5 桜川保育所内(☎823-1288)

・子育て支援センター「ありんこくらぶ」

右舂1681 土浦愛隣会保育所内(☎841-0463)

・白鳥保育園子育て支援センター

白鳥町1096-4 白鳥保育園内(☎831-2590)

・子育て支援センター「ひまわり」

烏山五丁目2263-8 めぐみ保育園内(☎841-2838)



*子育て交流サロン

乳幼児をもつお母さん達が気軽に交流できる場所を提供します。経験豊かなスタッフにいろいろ相談できるのも魅力のひとつです。

・子育て交流サロン「わらべ」

中高津一丁目19-20(☎825-1030)

・子育て交流サロン「のぞみ」

東真鍋町2-5(☎824-8620)



古民家風の建物で、広い畳のお部屋があり、実家のようなアットホームな雰囲気です。



大きい窓と明るくてきれいな内装、広いフロアが特徴です。



*児童館

乳幼児から小・中・高生など幅広い年代の子どもたちの安全な居場所づくりと子育て家庭の交流の拠点として、その健全育成を図っています。

・都和児童館 板谷二丁目712-9(☎832-3112)

サッカーができる広いお庭に、大きなすべり台があります。

・ポプラ児童館 烏山二丁目530-394(☎841-3212)

木のぬくもりが感じられる館内で、図書が充実しています。

・新治児童館 本郷347-1(☎862-4403)

豊かな自然に囲まれたお庭には、遊具がいっぱいです。



*こどもランド

乳幼児や小学生の子育てを支援するための施設で、さまざまな遊具や学習コーナー、授乳室などを設けています。また指導員によるリズム遊び、工作などの講座も行っていきます。

大和町9-2ウララ2ビル8階

青少年センター内(☎823-7838)